

## 新型コロナウイルス感染症対策に係る体制整備について

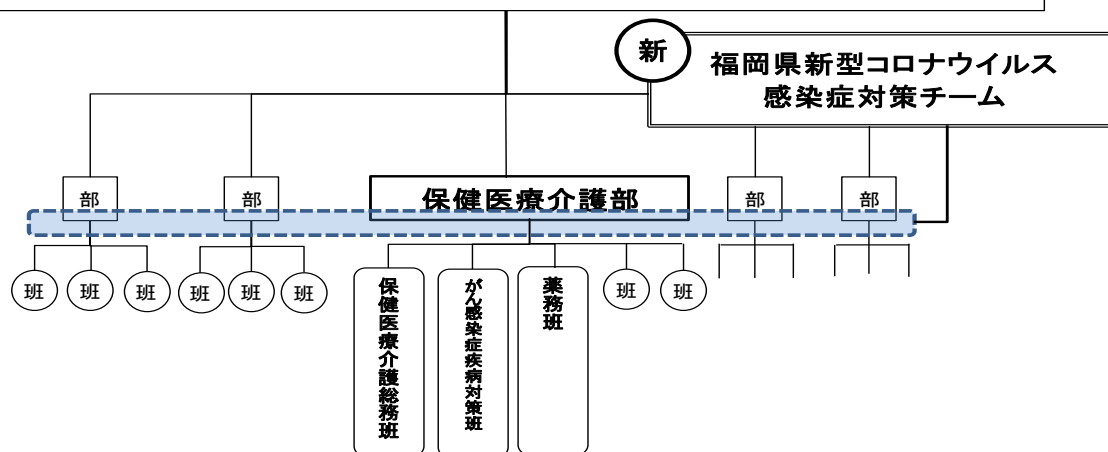
### 1 「福岡県新型コロナウイルス感染症対策チーム」の設置

- 副知事をトップとし、各部の次長等を構成メンバーとする対策チームを設置する。
- チーム会議を定期的に行い、情報共有及び庁内連携の強化・徹底を図る。

チーム長：大曲副知事  
 チーム員：各部次長、教育次長  
 設置日：4月2日

#### 福岡県新型コロナウイルス感染症対策本部（1月30日設置、3月26日法定本部へ移行）

本部長：知事  
 副本部長：副知事  
 本部員：各部長、会計管理局长、企業局长、教育長、警察本部長  
 班：本庁の課・室ごとに設置（警察本部の班は警察本部長が別に定める）  
 業務：新型コロナウイルス感染症対策の総合的な推進



### 2 対策本部内の班の人員の増員

業務が増加している保健医療介護部内の3つの班の専任職員を12人増員（13人 → 25人）

保健医療介護総務班	がん感染症疾病対策班	薬務班
<ul style="list-style-type: none"> <li>チーム会議及び対策本部会議の運営</li> <li>国及び北九州市、福岡市等の他自治体、医師会等関係団体との連絡調整</li> <li>報道対応及び県HPの管理等広報業務</li> <li>県議会への情報提供</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>患者からの相談対応</li> <li>保健所及び検査機関等との連絡調整</li> <li>医療機関との入院に関する連絡調整</li> <li>感染拡大防止に向けた対応策の検討</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>マスクや消毒薬等必要物資の確保</li> <li>医療機関や福祉施設等への配布</li> </ul>
<担当職員の増員> 4人 → 6人 (+2)	<担当職員の増員> 7人 → 14人 (+7)	<担当職員の増員> 2人 → 5人 (+3)

※ 今後、状況に応じ、随時体制を強化する。

### 3 保健環境研究所におけるPCR検査に係る応援体制の構築

PCR検査については、現在4名体制で実施しているが、今後の検査件数の増加に備えて、現在他の所属に配置しているPCR検査の経験者10名による支援体制を準備

現行の4名体制の場合 一日40件程度の検査が可能（政令市含むと124件可能）  
 14名体制に強化した場合 一日最大200件の検査が可能（政令市含むと408件可能）

（参考）3月末1週間の検査件数 1日平均20件弱

PCR検査実施件数（4月1日9時現在） 1,189件